

BRCA 遺伝学的検査に関するデータベースの作成に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター乳腺外科・産婦人科・臨床遺伝センターでは、「BRCA 遺伝学的検査に関するデータベースの作成」に参加することになりました。

この研究の目的は、遺伝性乳癌卵巣癌症候群の患者さんの治療結果を調べて、乳癌や卵巣癌の発症に関与するとされる遺伝子（BRCA）がどのような影響を及ぼすかを明らかにすることです。この研究のため、2012年1月よりこれまでに治療した方の【診療録、検査データ、血液等】の調査を行います。対象となるのは乳癌や卵巣癌で治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（乳癌や卵巣癌の進行期、組織型治療内容および経過、生活習慣、がんの家族歴など）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは本研究の代表であります昭和大学医学部乳腺外科に【National Clinical Database（NCD）の電子媒体を用いた登録データベースシステムや、インターネットへの掲載】にて送付され厳重に管理されます。本研究における他の参加施設情報については【日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構（Japanese Organization of Hereditary Breast and Ovarian Cancer（JOHBOC））（<https://johboc.jp/>）】をご覧ください。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2021年6月

研究責任者

東京医療センター 乳腺外科

松井 哲

連絡先 03-3411-0111(代表)